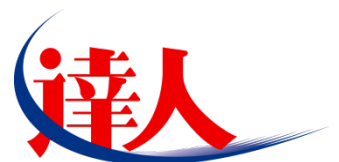


所得税の達人from建設大臣NXVer2～

運用ガイド

この度は、「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」は、応研株式会社の「建設大臣NXVer3」の会計データを「所得税の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール方法	5
パターン①「達人 Cube」からアップデートする場合	5
パターン②「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合.....	9
4.運用方法	11
パターン①	
「建設大臣 NXVer3」と「所得税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	11
パターン②	
「建設大臣 NXVer3」と「所得税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	12
5.操作方法	13
パターン①	
「建設大臣 NXVer3」と「所得税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	13
パターン②	
「建設大臣 NXVer3」と「所得税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	19
6.連動対象項目	27
「建設大臣 NXVer3」から連動するデータ（連動元）	27
「所得税の達人」に連動するデータ（連動先）	28
青色申告決算書（一般用）営業所得／その他所得	29
青色申告決算書（不動産所得用）	31
7.アンインストール方法	32
8.著作権・免責等に関する注意事項	33

1.対応製品

「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」に対応するNTTデータの対応製品及び応研の対応製品は以下のとおりです。

対応製品	対応アプリケーション
NTTデータ対応製品	所得税の達人（平成29年分版） Professional Edition
	所得税の達人（平成29年分版） Standard Edition
応研対応製品	建設大臣NXVer3 会計編
	建設大臣NXVer3
	建設大臣NXVer3Super
	建設大臣NXVer3ERP
	建設大臣NXVer3SuperERP

2.動作環境

「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」に必要な動作環境は「1.対応製品」(P.3)に記載の「応研対応製品」と同様です。



注意

- 「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」のインストールやプログラムの起動を行うには、「1.対応製品」(P.3)に記載の「応研対応製品」のいずれかがインストールされている必要があります。
- 「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」の起動中に、「建設大臣NXVer3」の起動、及びアンインストールを行うことができません。

3.インストール方法

「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。



注意

- ・ インストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。
- ・ 既に「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」をインストールしている場合は、アンインストールしてから「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」をインストールしてください。

パターン①

「達人Cube」からアップデートする場合

1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



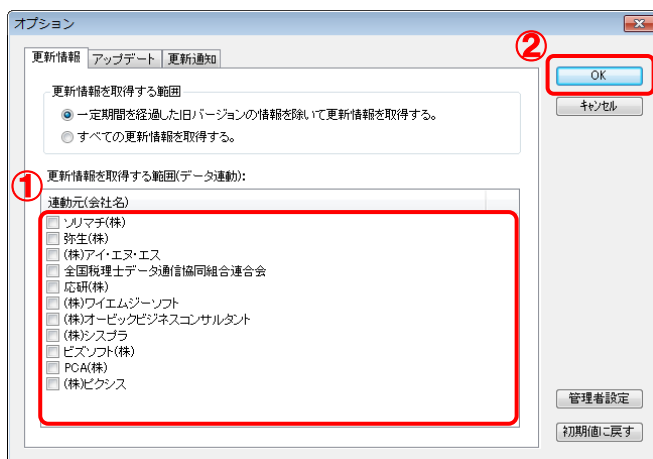
「アップデート」画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け①、[OK]ボタンをクリックします②。



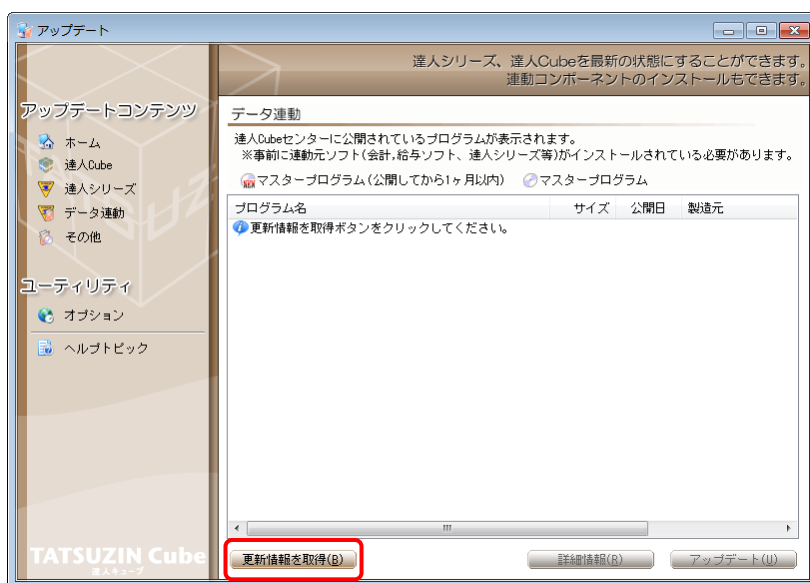
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



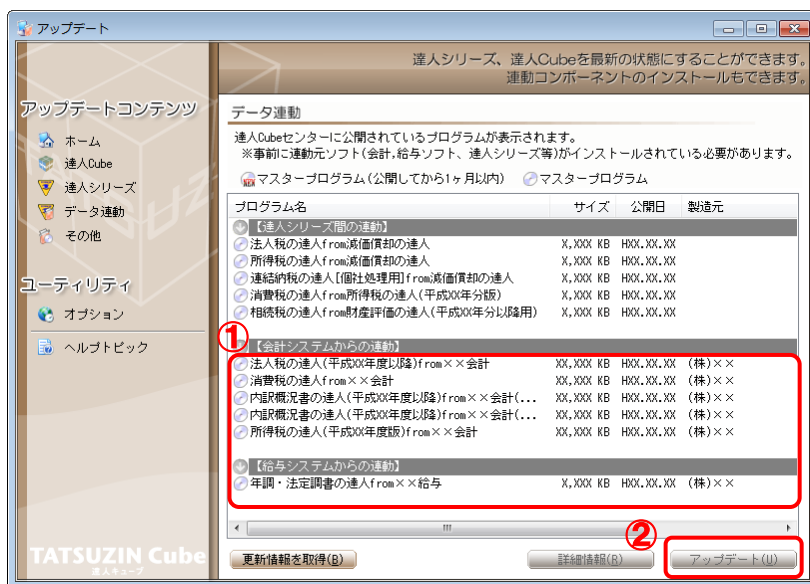
[データ連動] 画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」画面が表示されます。

7. [次へ]ボタンをクリックします。

「ユーザ情報」画面が表示されます。

8. ユーザ情報を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

「ファイルコピーの開始」画面が表示されます。

9. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

10. [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」のインストールは完了です。

パターン②

「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトの連動コンポーネントダウンロードページ (http://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html)を開きます。



2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。
3. 該当の連動会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。
4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。
画面の一番下に通知バーが表示されます。
5. [保存]ボタンの右端にある[▼]ボタンをクリックし、表示されるメニュー[名前を付けて保存]をクリックします。
[名前を付けて保存] 画面が表示されます。

- 6. 保存する場所を指定し、[保存]ボタンをクリックします。**
保存する場所に指定した場所に、ファイルがダウンロードされます。
- 7. 手順5でダウンロードしたファイルをダブルクリックします。**
[所得税の達人from建設大臣NXVer2～] 画面が表示されます。
- 8. [次へ]ボタンをクリックします。**
[ユーザ情報] 画面が表示されます。
- 9. ユーザ情報を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。**
[ファイルコピーの開始] 画面が表示されます。
- 10. [次へ]ボタンをクリックします。**
インストールが開始されます。
- 11. [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。**

以上で、「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」のインストールは完了です。

4.運用方法

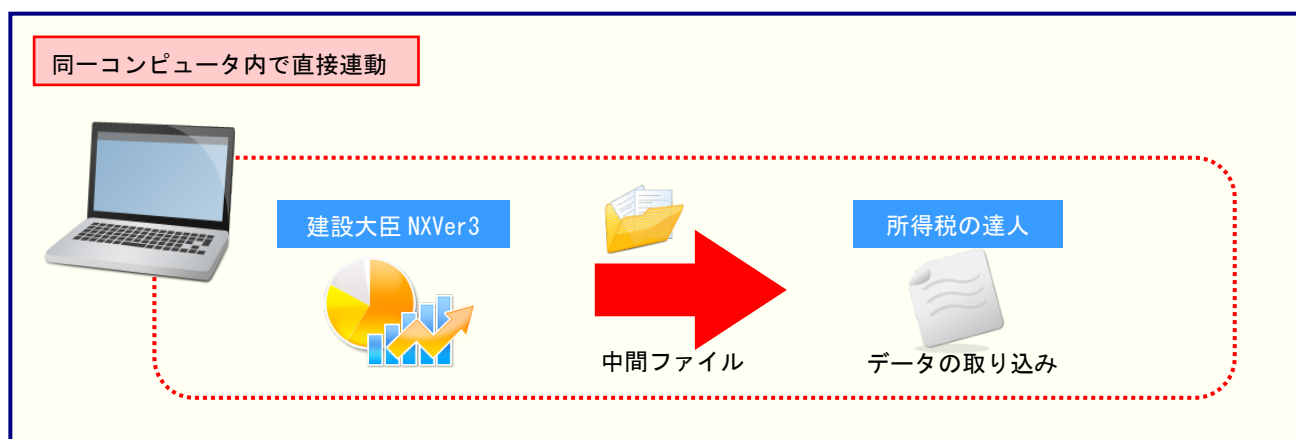
「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」は、「建設大臣NXVer3」のデータから中間ファイルを作成します。

データ取り込みの操作方法は、「建設大臣NXVer3」と「所得税の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

「建設大臣 NXVer3」と「所得税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

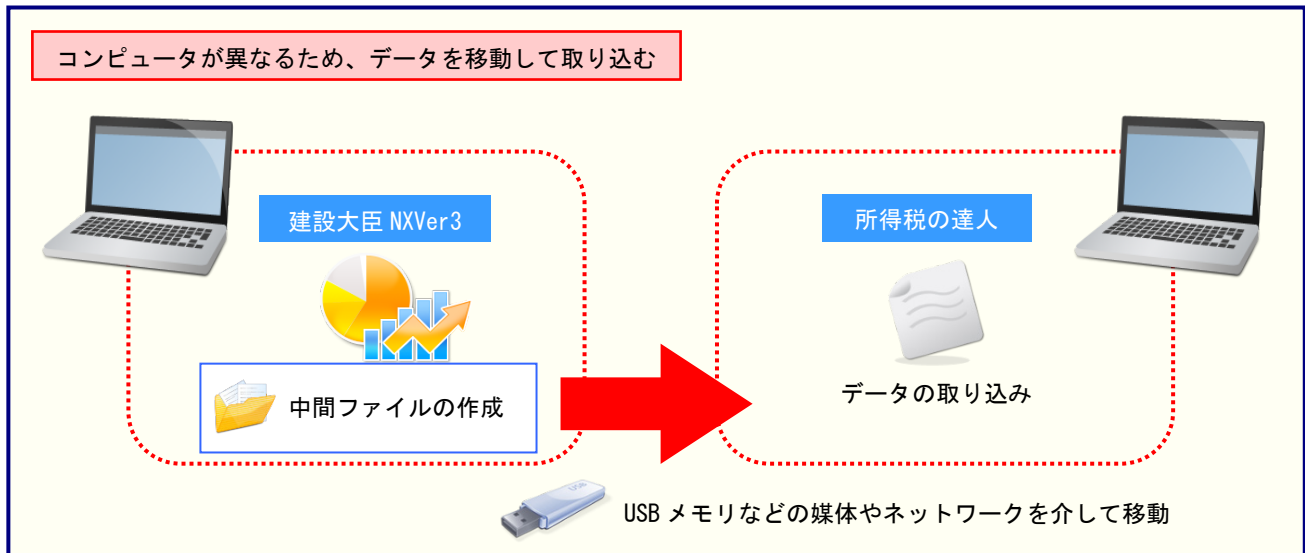
「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」で作成された中間ファイルを直接「所得税の達人」に取り込みます。



パターン②

「建設大臣 NXVer3」と「所得税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

「建設大臣NXVer3」がインストールされているコンピュータで中間ファイルを作成し、「所得税の達人」がインストールされているコンピュータで取り込みます。



5.操作方法

「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」を使って、以下の手順で連動します。

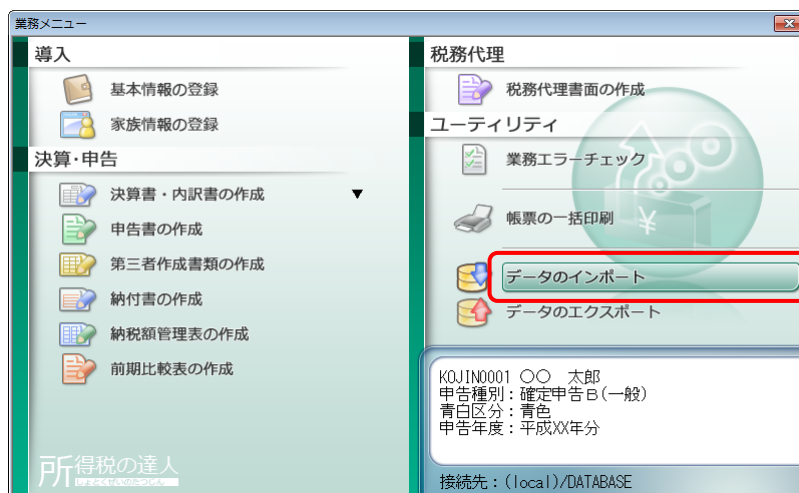
事前に「6.連動対象項目」(P.27) を必ずお読みください。

操作手順は、「建設大臣NXVer3」と「所得税の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

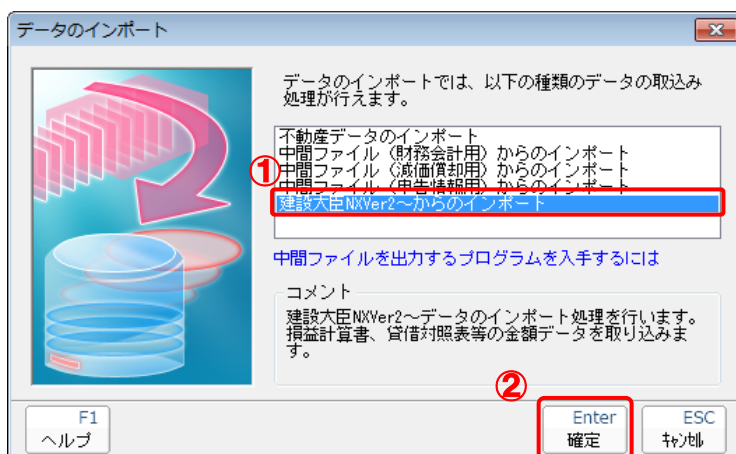
「建設大臣 NXVer3」と「所得税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

1. 「所得税の達人」を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



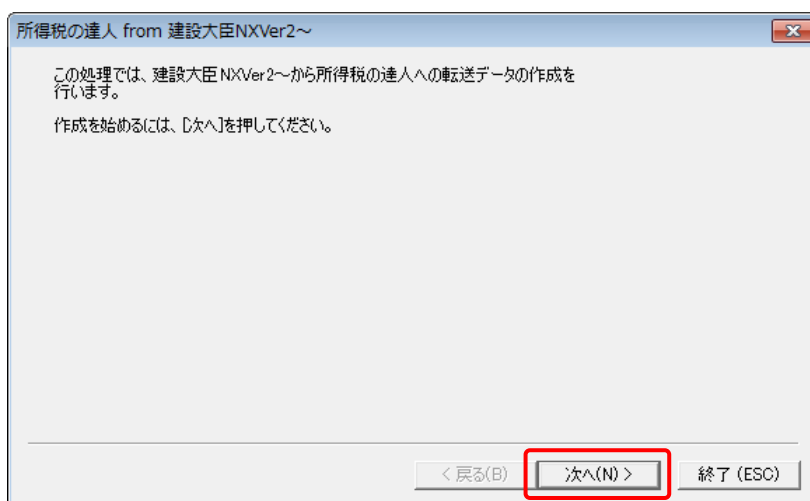
[データのインポート] 画面が表示されます。

2. [建設大臣NXVer2～からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



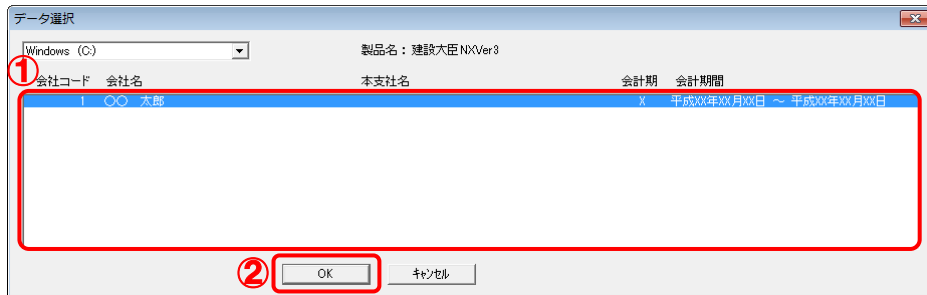
[所得税の達人from建設大臣NXVer2～] 画面が表示されます。

3. [次へ]ボタンをクリックします。



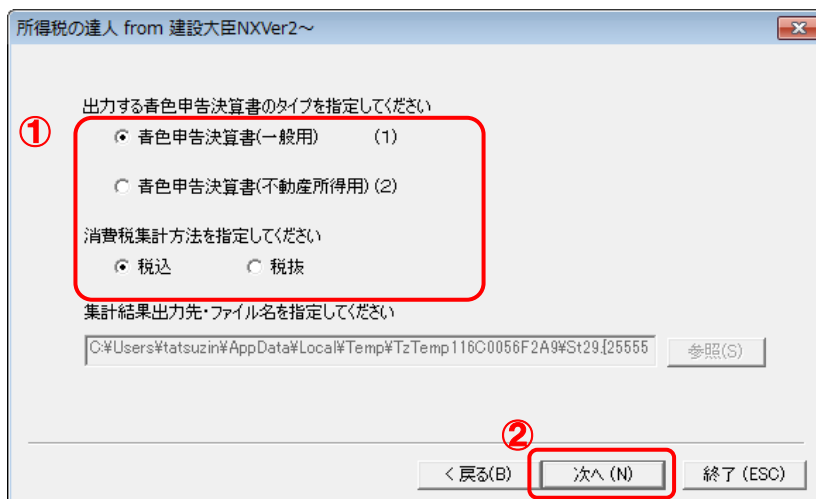
[データ選択] 画面が表示されます。

4. 「所得税の達人」に取り込む「建設大臣NXVer3」のデータをクリックして選択し(①)、[OK] ボタンをクリックします(②)。



青色申告決算書のタイプを指定する画面が表示されます。

5. 青色申告決算書のタイプ、消費税集計方法を指定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



損益計算書科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

6. 損益計算書科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

※「損益計算書」科目の集計項目を設定して下さい

決算書名称	集計科目	
【損益計算書】		
(収入)		
売上(収入)	4111:完成工事高	その他2科目
家事消費等	未設定	
雑収入	未設定	
(棚卸高)		
期首商品(製品)棚卸高	未設定	
仕入	未設定	
期末商品(製品)棚卸高	未設定	
(経費)		
租税公課	未設定	
荷造運賃	未設定	
水道光熱費	未設定	
旅費交通費	未設定	

項目設定(S)

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

貸借対照表科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※ [項目設定] ボタンをクリックして表示される画面から設定します。

※ リスト上に表示されていない集計先を選択したい場合は、[科目選択] 画面の [全ての科目から選択する] をクリックしてチェックを付けると、リストに表示されていなかった他の集計先科目も表示されます。

7. 貸借対照表科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

※「貸借対照表」科目の集計項目を設定して下さい

決算書名称	集計科目	
【資産の部】		
現金	未設定	
当座預金	未設定	
定期預金	1116:定期預金	その他1科目
その他の預金	未設定	
受取手形	未設定	
売掛金	未設定	
有価証券	1125:有価証券	その他3科目
棚卸資産	1131:商品	
前払金	未設定	
貸付金	未設定	
建物	未設定	
建物付属設備	未設定	
機械装置	未設定	

項目設定(S)

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

確認画面が表示されます。

※ 集計項目の変更方法に関しては手順6と同様の手順で行います。

8. [実行]ボタンをクリックします。

所得税の達人 from 建設大臣NXVer2～

以下の所得税データを作成します。
よろしければ、[実行]を押して下さい。

会社名称	: ○○ 太郎
本支社名称	:
会社コード	: 1
会計期	: X
会計期間	: 平成XX年XX月XX日 ～ 平成XX年XX月XX日
出力タイプ	: 青色申告決算書(一般用)
消費税集計方法	: 税込で集計する
集計期間	: 平成XX年XX月XX日 ～ 平成XX年XX月XX日(期首・仮決算・決算含む)

< 戻る(B) **実行 (C)** 終了 (ESC)

集計結果出力完了画面が表示されます。

9. [完了]ボタンをクリックします。

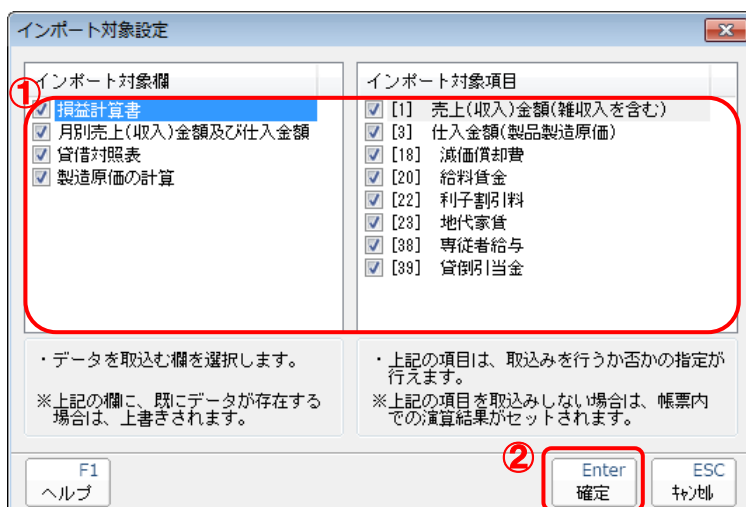
所得税の達人 from 建設大臣NXVer2～

集計結果を正常に出力しました。
[完了]を押してください

< 戻る(B) **完了** 終了 (ESC)

[インポート対象設定] 画面が表示されます。

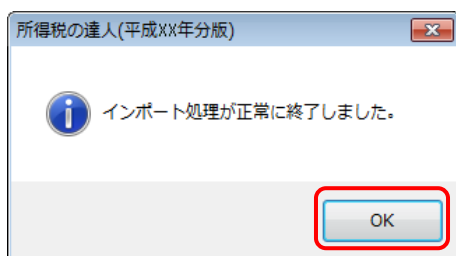
10. [インポート対象欄]と[インポート対象項目]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

※ [インポート対象項目] 全てにチェックを付けなかった場合、一部の項目の金額が取り込まれない場合がありますので、必ず [インポート対象項目] は全てチェックを付けてください。

11. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成(中間ファイルの作成)が終了すると同時に、「所得税の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。

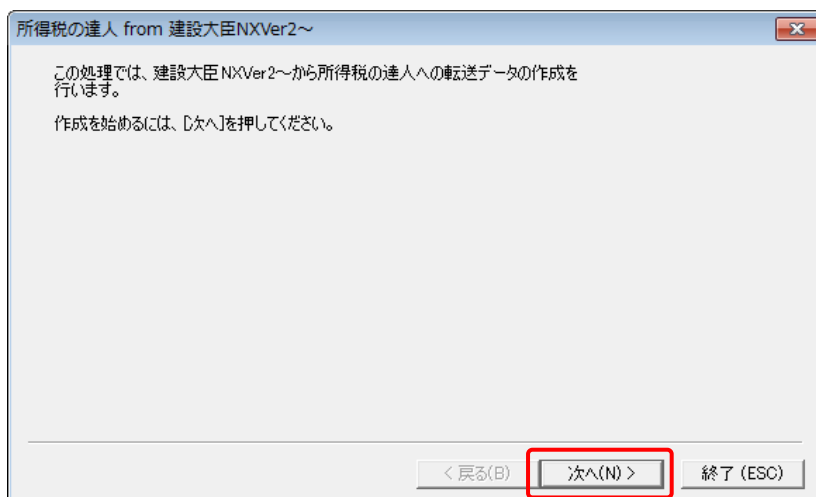
パターン②

「建設大臣 NXVer3」と「所得税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合**1. Windowsのスタートメニュー[すべてのプログラム]－[達人シリーズ]－[連動コンポーネント]－[所得税の達人from建設大臣NXVer2～]をクリックします。**

[所得税の達人from建設大臣NXVer2～] 画面が表示されます。

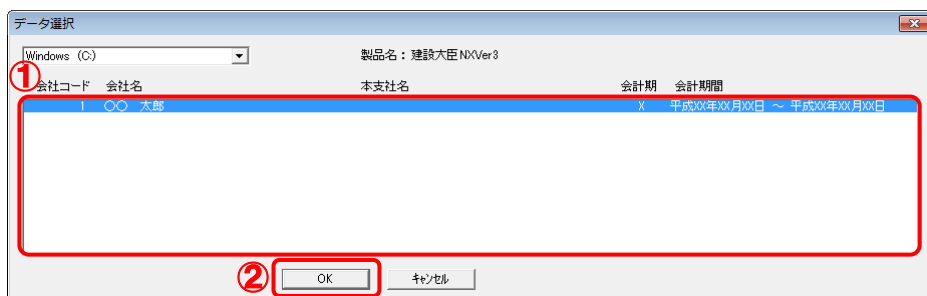
※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートメニュー [すべてのアプリ] － [達人シリーズ] － [連動コンポーネント] － [所得税の達人from建設大臣NXVer2～] をクリックします。

Windows 8.1 の場合は、[アプリ] 画面に表示されている [所得税の達人 from 建設大臣 NXVer2～] をクリックします。

2. [次へ]ボタンをクリックします。

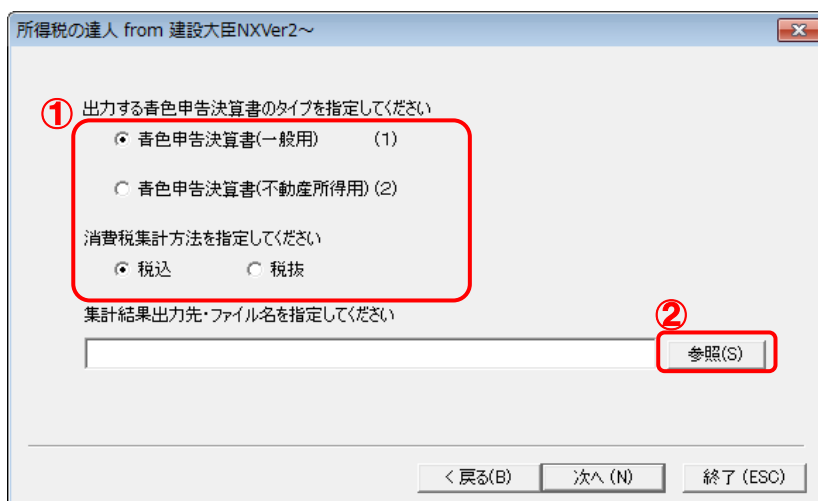
[データ選択] 画面が表示されます。

3. 「所得税の達人」に取り込む「建設大臣NXVer3」のデータをクリックして選択し(①)、[OK] ボタンをクリックします(②)。



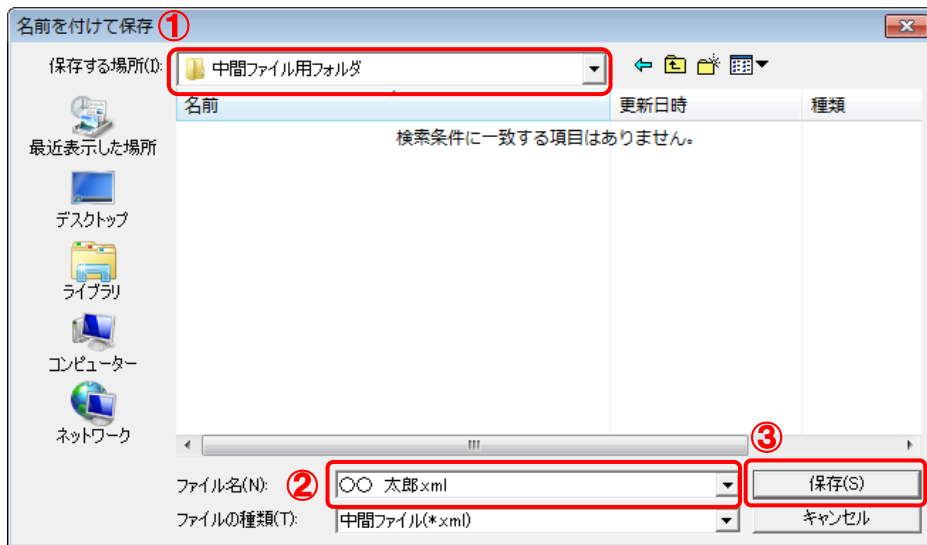
青色申告決算書のタイプを指定する画面が表示されます。

4. 青色申告決算書のタイプ、消費税集計方法を指定し(①)、[参照]ボタンをクリックします(②)。



[名前を付けて保存] 画面が表示されます。

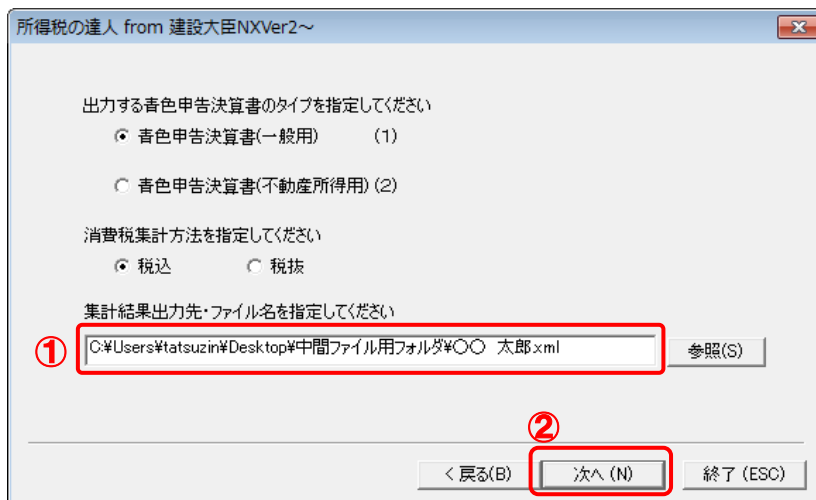
5. [保存する場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。



青色申告決算書のタイプを指定する画面に戻ります。

※ 出力先のファイル拡張子にはxmlを指定してください。

6. 集計結果出力先とファイル名を確認し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



損益計算書科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

7. 損益計算書科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

所得税の達人 from 建設大臣NXVer2～

※「損益計算書」科目の集計項目を設定して下さい

決算書名称	集計科目
【損益計算書】	
(収入)	
売上(収入)	4111:完成工事高
家事消費等	未設定
雑収入	未設定
(棚卸高)	
期首商品(製品)棚卸高	未設定
仕入	未設定
期末商品(製品)棚卸高	未設定
(経費)	
租税公課	未設定
荷造運賃	未設定
水道光熱費	未設定
旅費交通費	未設定

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ (N) 終了 (ESC)

貸借対照表科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※ [項目設定] ボタンをクリックして表示される画面から設定します。

※ リスト上に表示されていない集計先を選択したい場合は、[科目選択] 画面の [全ての科目から選択する] をクリックしてチェックを付けると、リストに表示されていなかった他の集計先科目も表示されます。

8. 貸借対照表科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

所得税の達人 from 建設大臣NXVer2～

※「貸借対照表」科目の集計項目を設定して下さい

決算書名称	集計科目
【資産の部】	
現金	未設定
当座預金	未設定
定期預金	1116:定期預金
その他の預金	未設定
受取手形	未設定
売掛金	未設定
有価証券	1125:有価証券
棚卸資産	1131:商品
前払金	未設定
貸付金	未設定
建物	未設定
建物付属設備	未設定
機械装置	未設定

項目設定(S)

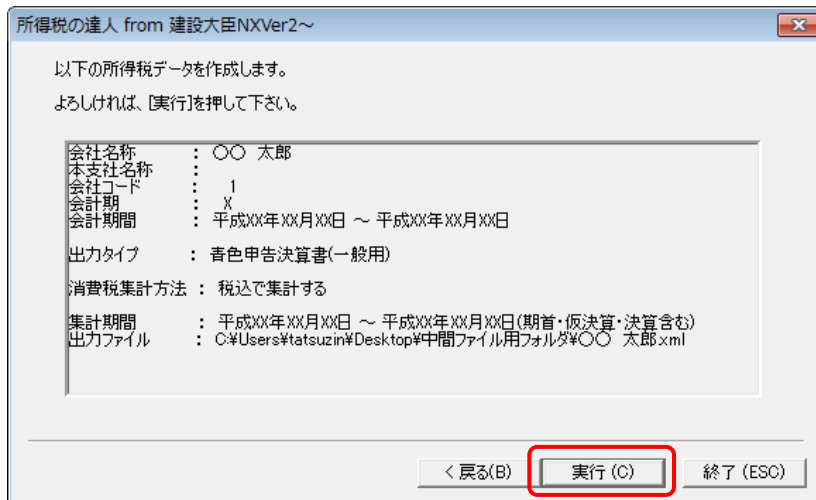
②

< 戻る(B) 次へ (N) 終了 (ESC)

確認画面が表示されます。

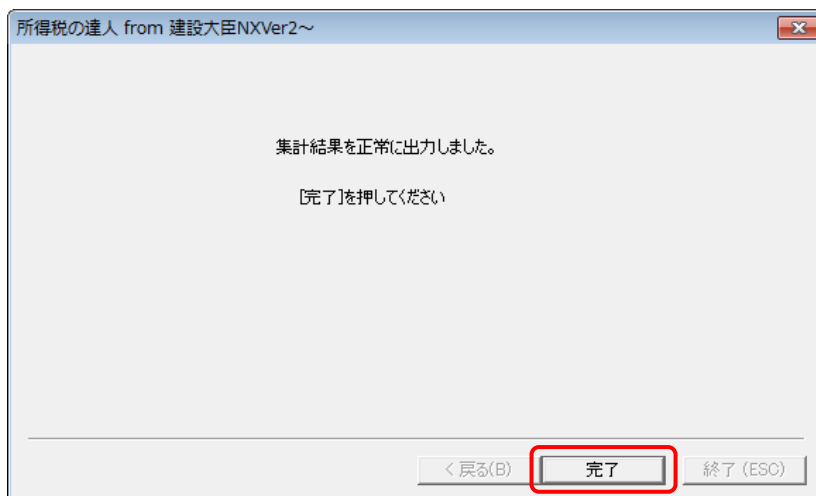
※ 集計項目の変更方法に関しては手順7と同様の手順で行います。

9. [実行]ボタンをクリックします。



集計結果出力完了画面が表示されます。

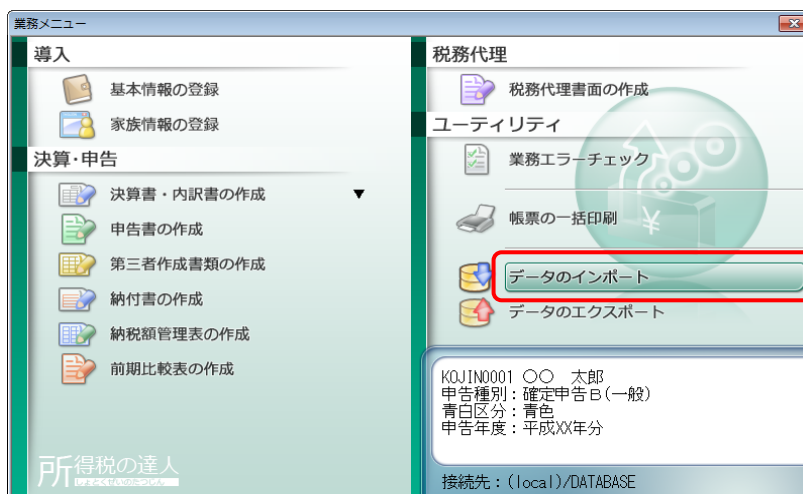
10. [完了]ボタンをクリックします。



手順5で指定した出力先に、中間ファイルが作成されます。

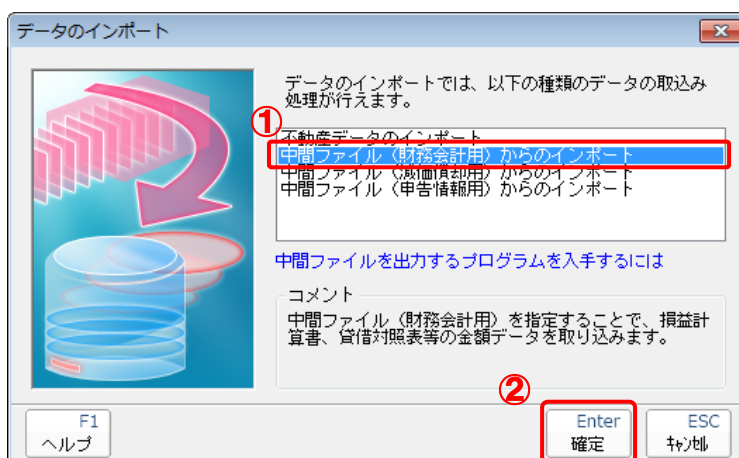
11. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「所得税の達人」がインストールされているコンピュータに移動します。

12. 「所得税の達人」を起動して中間ファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



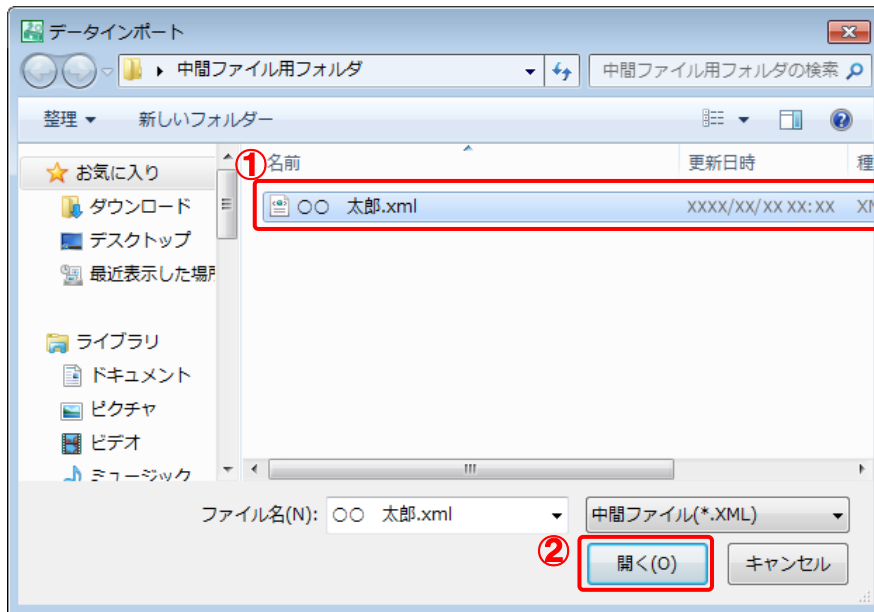
[データのインポート] 画面が表示されます。

13. [中間ファイル(財務会計用)からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



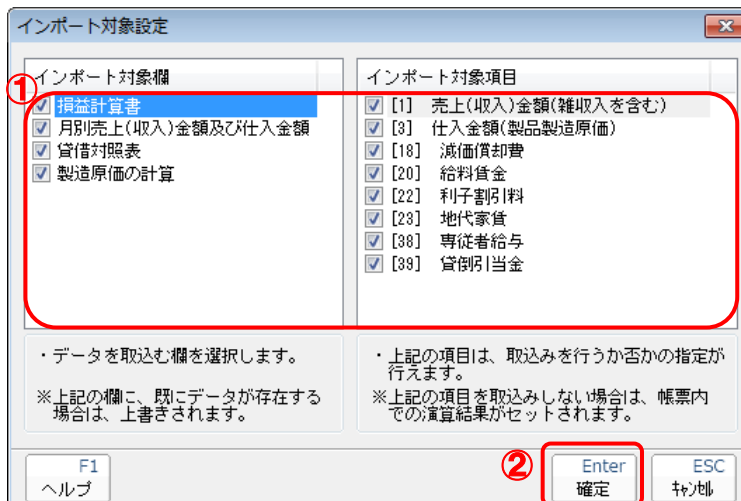
[データインポート] 画面が表示されます。

14. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



「インポート対象設定」画面が表示されます。

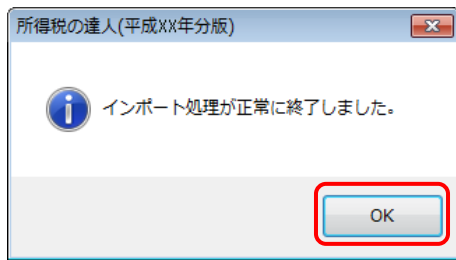
15. 「インポート対象欄」と「インポート対象項目」を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

※ 「インポート対象項目」全てにチェックを付けなかった場合、一部の項目の金額が取り込まれない場合などがありますので、必ず「インポート対象項目」は全てチェックを付けてください。

16. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。

6.連動対象項目

「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」では、「建設大臣NXVer3」の月次比較試算表よりデータを取り込みます。

「建設大臣NXVer3」から連動するデータ(連動元)

「建設大臣NXVer3」からはメインメニュー[21 経理帳票]ーサブメニュー [12 月次比較試算表] のデータが連動されます。

建設大臣NXSuper - [〇〇 太郎 会社3-D 1 第X期 期末日 HXX/XX/XX] - [メインメニュー]

サブメニュー

一般帳票

- 11 補助科目明細書
- 12 月次比較試算表**
- 13 決算報告書
- 14 日計表
- 15 部門集計表
- 16 残高推移表
- 17 精算表

付属帳票

- 21 資金繰実績表
- 22 資金繰予定表
- 23 資金繰調整表
- 24 資金繰実績表科目設定
- 25 キャッシュ170-計算書
- 26 キャッシュ170-予定表
- 27 月次キャッシュ170-計算書
- 28 キャッシュ170-科目設定

99 メニューに戻る

番号を入力して下さい 12

ESC 閉じる F1 ヘルプ F2 出力 F3 範囲指定 F5 最新表示 F6 形式 F7 条件 F9 F10 F11 ページ切替 F12 帳票出力

期日 [平成XX年XX月XX日] 期首 [] へ 平成XX年XX月XX日 決算 [] XXヶ月単位 (0:全期間)

【貸借対照表 資産の部】

勘定科目	HXX/XX/XX
【資産の部】	
1111 現金	240,029
1112 当座預金	16,278,802
1113 普通預金	107,704,256
1114 通知預金	
1115 定期預金	
1116 定期預金	8,400,000
1121 受取手形	
1122 工事未収金	
1125 有価証券	
0003 当座資産計	132,623,947
1131 商品	
1132 製品	
1134 原材料	
1136 貯蔵品	
0004 たな卸資産計	
0017 未成工事支出金合計	204,168,067
1411 前渡金	
1412 前払費用	245,580
1413 繰延税金資産	
1414 短期貸付金	9,217,588
1415 未収入金	619,500
1416 未収消費税	
1417 立替金	82,116
1418 仮払金	325,534
1419 仮払消費税	
1421 前払金	
1423 未収収益	
1426 事業主勘定(貸)	
1431 貸倒引当金 △	
0018 その他流動資産計	10,490,318
0019 流動資産計	347,282,332
1511 建物	53,000,000
1512 建物付属設備	
1513 構築物	
1514 機械・装置	3,079,337
1515 車両・運搬具	3,272,989
1516 什器・備品	2,049,084
1517 ソフトウェア	900,000

「所得税の達人」に連動するデータ(連動先)

「所得税の達人」に連動する帳票は以下のとおりです。次ページ以降の各帳票の網掛け部分が連動対象項目です。

青色申告決算書

青色申告決算書（一般用）_営業所得
 青色申告決算書（一般用）_その他所得
 青色申告決算書（不動産所得用）



注意

- ・ インポート前に
 データの作成を行う前に、以下の集計先の設定が正しく行われているかどうかを必ず確認してください。
 - ・ 「主要科目」の集計項目の設定
 - ・ 「月別の売上高等の状況」の集計科目の設定
 「建設大臣NXVer3」の会計データの勘定科目リストと連動しています。
 「建設大臣NXVer3」の会計データの勘定科目を追加・変更・削除した場合は、必ず集計先の設定を変更してください。
- ・ インポート時の設定について
 「所得税の達人」へインポートする際に表示される「インポート対象設定」ダイアログボックスの
 [インポート対象項目] で全てにチェックを付けなかった場合、一部の項目の金額が取り込まれない場合などがありますので、必ず[インポート対象項目] は全てチェックを付けてください。
- ・ 未成工事支出金について
 未成工事出金は、該当する転送先がないので【資産の部】の予備項目に転送されます。
 ⇒ (一般)「予備1」もしくは、(不動産)「予備1」に合計額が転送されます。
- ・ 売上高について
 完成工事原価と兼業原価については、該当する転送先がないので、【損益計算書】のその他売上高に設定してください。
 ⇒ (一般)「売上(収入)高」もしくは、(不動産)「予備」に設定してください。
- ・ 売上原価について
 完成工事原価、兼業原価については、該当する転送先がないので、【損益計算書】【製造原価報告書】の予備項目に転送されます。
 ⇒ (一般)「【製造原価報告書】予備1」もしくは、(不動産)「【損益計算書】予備1」に合計額が転送されます。
- ・ 白色、及び農業所得用には対応していません。

貸 借 対 照 表 (資産負債調)				製造原価の計算			
(平成 年 月 日現在)				(原価計算を行っていない人は、記入する必要はありません。)			
資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部		科 目		金 額	
科 目	月 日(期首)	月 日(期末)	科 目	月 日(期首)	月 日(期末)		
現 金			支 払 手 形			原 始 原 材 料 増 加 高	①
当 座 預 金			買 掛 金			原 材 料 仕 入 高	②
定 期 預 金			借 入 金			小 計 (①+②)	③
その他の預金			未 払 金			期 末 原 材 料 増 加 高	④
受 取 手 形			前 受 金			差 引 原 材 料 費 (③-④)	⑤
売 掛 金			預 り 金			労 務 費	⑥
有 価 証 券						外 注 工 賃	⑦
棚 卸 資 産						電 力 費	⑧
前 払 金						水 道 光 熱 費	⑨
貸 付 金						修 繕 費	⑩
建 物						減 価 償 却 費	⑪
建物附属設備						他	⑫
機 械 装 置						の	⑬
車両運搬具			貸 倒 引 当 金			の	⑭
工具器具備品						製	⑮
土 地						造	⑯
						経	⑰
						費	⑱
						雑 費	⑲
						計	⑳
						総 製 造 費 (⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫)	㉑
			事 業 主 借			期 首 半 製 品 ・ 仕 掛 品 増 加 高	㉒
			元 入 金			小 計 (㉑+㉒)	㉓
事 業 主 貸			青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額			期 末 半 製 品 ・ 仕 掛 品 増 加 高	㉔
合 計			合 計			製 品 製 造 原 価 (㉓-㉔)	㉕

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

(注) ⑤欄の金額は、1ページの「原価計算書」の⑤欄に転記してください。

7.アンインストール方法

「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

アンインストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

1. Windowsのスタートメニュー[コントロールパネル]をクリックします。

「コントロールパネル」画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートボタンを右クリックし、表示されるメニューから「コントロールパネル」をクリックします。

Windows 8.1 の場合は、「アプリ」画面に表示されている「所得税の達人 from 建設大臣 NXVer2～」を右クリックし「アンインストール」をクリックし、手順3に進みます。

2. 「プログラムのアンインストール」をクリックします。

「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が表示されます。

※ 「コントロールパネル」画面をアイコン表示にしている場合は、「プログラムと機能」をクリックします。

3. 「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」をクリックして選択し、「アンインストールと変更」をクリックします。

「ファイル削除の確認」画面が表示されます。

4. 「OK」ボタンをクリックします。

アンインストールが開始されます。

5. 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。

以上で、「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- ・ 「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権は応研株式会社に帰属するものとします。
- ・ 「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及び応研株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- ・ 「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- ・ 「所得税の達人from建設大臣NXVer2～」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

**所得税の達人 from 建設大臣 NXVer2～
運用ガイド**

平成 30 年 2 月 23 日初版
